

各 位

会 社 名 株式会社ヤマノホールディングス  
 代 表 者 名 代表取締役社長 山野 義友  
 ( J A S D A Q コード番号 7571 )  
 問い合わせ先 取締役常務執行役員  
 管理副本部長 岡田 充弘  
 電 話 番 号 0 3 - 3 3 7 6 - 7 8 7 8

### 個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

当社は個別業績予想を開示しておりませんが、当社の個別決算における当事業年度の実績値が前事業年度の実績値から一定以上変動しましたのでお知らせいたします。

記

#### ●個別業績の前期実績値との差異について

平成30年3月期通期個別業績の前期実績値との差異(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期(平成29年3月期) 実績(A)	百万円 12,419	百万円 93	百万円 200	百万円 210	円 銭 6.17
当期(平成30年3月期) 実績(B)	9,739	68	173	730	21.47
増減額(B-A)	△2,679	△24	△27	520	—
増減率 (%)	△21.6	△26.2	△13.6	247.8	—

差異の理由

#### 【個別】

売上高につきましては、平成29年5月23日付でスポーツ事業を事業譲渡したことにより大きく減収しております。平成29年10月1日付で美容事業を営む子会社の株式会社マイスタイルを吸収合併したことによる増収や、既存の和装小売事業は堅調に推移したこと等はありませんでしたが、宝飾小売事業での店舗閉鎖やDSM事業での事業所統廃合による減収影響もあり、前期より2,679百万円減少となりました。

営業利益、経常利益につきましては、スポーツ事業の譲渡日までの営業損失を取り込んでいることや和装宝飾事業での報奨金支給等の人件費増、DSM事業の不振等により、営業利益は24百万円減少、経常利益は27百万円減少しております。当期純利益につきましては、株式会社マイスタイルの合併に伴う特別損失として抱合せ株式消滅差損184円を計上したものの関係会社株式売却益932百万円を特別利益に計上したこと等により、前期に比べて520百万円増加しております。

以 上